

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020年 6月 12日作成 第2版

研究課題名	プロテオーム解析による骨粗鬆症に関わるタンパク質の網羅的探索
研究の対象	20歳以上の男女で骨量減少症または骨粗鬆症の患者さん、宇宙飛行士及び横浜市立大学のバイオバンクへ血清を提供された健常者の方を対象とします。
研究目的 ・方法	<p>骨粗鬆症に関わるタンパク質を網羅的に探索し、原因の究明、診断技術開発、治療効果判定に寄与することが目的です。骨粗鬆症および骨量減少の患者さんを対象に、血液検体を採取し、プロテオーム解析にて発現タンパク質を網羅的に解析します。被験者には通常の保険診療内で骨粗鬆症治療が行われますが、治療に対する反応や骨粗鬆症の重症度に応じて、発現タンパク質との関連をサブ解析します。</p> <p>解析の評価は、比較対照群として健常者のバイオバンク血清を用いて行います。また、無重力による非荷重環境により骨量減少が想定される宇宙飛行士の血清から得られた解析結果とも比較を行います。</p>
研究期間	西暦 2016年 5月 12日 ~ 西暦 2025年 5月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	<ul style="list-style-type: none">・年齢、性別、身長、体重、合併症、既往歴（骨折を含む）、家族歴（骨折を含む）・X線（腰椎単純）・骨密度（腰椎および両大腿骨頸部）・血液検査（骨代謝マーカーTRACP-5b, NTX, PINP, BAP、およびCa, Mg, P）・プロテオーム解析（血液検体）・プロテオーム解析で同定された骨粗鬆症関連タンパク（血液検体） <p>バイオバンクに検体を提供されている方については、血液検体の他に年齢・性別の情報のみ収集します。</p> <p>宇宙飛行士の方については、同意を得たうえで血液検体や栄養・運動等に関する情報を収集します。</p>
外部への 試料・情報の 提供	該当しません。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

外部からの 試料・情報の 取得と保管	宇宙航空研究開発機構及び横浜市立大学バイオバンクから血液検体・情報の提供を受けます。匿名化して個人を特定できない状態で提供を受けます。提供された情報は、横浜市立大学附属病院整形外科のパソコンでパスワードロックをかけて管理します。血液検体は横浜市立大学の整形外科及び先端医科学研究センタープロテオーム解析センター内で冷凍保管します。20年間保管したのち、情報は復元できない方法で、検体は院内の医療廃棄物の廃棄の規定にそって廃棄されます。
研究組織	研究代表機関：横浜市立大学附属病院 整形外科 共同研究機関：宇宙航空研究開発機構（JAXA）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 整形外科 （研究責任者）熊谷 研 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-781-7922</p>	